

患者氏名：

経過 (日付)	入院前 (外来)	手術前日	手術当日(手術時間 : ~ : 予定)		術後1日目	術後2日目	【退院予定日】	退院後 初回受診時	
			手術前	手術後					
月 日		月 日		月 日		月 日			
到達目標	入院の目的が理解できる。	手術の準備(必要書類の提出、必要物品の準備)ができる。 不明な点を医師や看護師に質問できる。	絶飲食を守ることができる。 朝の薬の内服時間・種類を守ることができる。 手術までに家族が病室待機できる。	麻酔から覚めることができる。 安静を守ることができる。 体についている管やコードをひっぱったりしない。 痛いときに我慢せず看護師に伝えることができる。	酸素ありで呼吸困難の自覚がない。 鎮痛剤を使用して、軽減できる。 病室内を歩けることができる。 夕食を5割以上摂ることができる。 水分摂取もできないほどの嘔気がない。	酸素なしで呼吸困難の自覚がない。 痰の出しにくさがない。 鎮痛剤を使用して、軽減できる。 歩行ができる。	【退院の目的】 胸の管が抜ける。 38度以上の発熱がない。 傷み異常がない。 痛みが日常生活(食事・睡眠・シャワー浴など)において支障がない程度である。		
治療・処置	お薬を飲まれている方はお薬手帳を確認させていただきます。 医師から中止と言われた薬は内服しないでください。※必要な方のみ 	必要時、麻酔科受診と麻酔科医の往診があります。(医師の指示がある場合) 医師が手術部位の印をつけます。 手術部位の毛そりをします。 手術に必要な物品(オビパンツ、T字帯)をそろえておいてください。 21時に下剤を飲みます。	手術2時間前までに排便のない方は洗腸をします。 朝一以外の手術の方は点滴をします。 手術室から連絡がありましたら、手術専用の環巻に着替えて手術室へ行きます。 手術室では義歯やアクセサリ類は身に着けることができません。 化粧やマニキュアの除去をお願いします。 服用薬のある方は医師の指示に従ってください。	点滴が続きます。 手術中に管が胸に入ります。 酸素吸入や心電図などを装着します。 血栓予防の機械を両足に装着します。	昼ごはんを半分以上摂取できれば持続点滴は終了します。 痛みが強ければ痛み止めを使用します。 服用薬は再開の指示があるまで飲まないでください。 	ガーゼ交換は必要時に医師が行ないます。 胸の管はレントゲンの状態や術後の経過を見て医師が抜きます。	傷に糸がある場合、糸抜きは術後7日目以降に行ないます。 糸抜きは外来で行ないます。 	☆☆退院後に退院後初回までに異常を感じましたら受診日をお伝えください。 ☆退院後に退院後初回までに異常を感じましたら受診日をお伝えください。 ☆退院後に退院後初回までに異常を感じましたら受診日をお伝えください。	
検査	術前検査(採血・尿検査・レントゲン・心電図・肺機能検査など)があります。	医師の指示があればレントゲンや採血があります。			採血があります。 お部屋でレントゲンをとります。  	採血があります。 レントゲンがあります。 	レントゲンがあります。 		
安静		胸に管が入っていれば病棟内安静です。	病棟内でお過ごしください。	ベッド上安静です。 1人では起き上がらないようにしてください。 寝返りは看護師の介助で行ないます。	徐々に歩行を開始します。 病棟内安静です。 	胸に管が入っている間は、室外に出るときは看護師を呼んでください。 胸の管が抜ければ安静の制限はありません。	安静の制限はありません。		
食事		夕食まで食事が出ます。	絶飲食開始の時間を守ってください。  		医師の許可があれば水分摂取開始です。 朝から術前の食事が再開です。  	治療食以外の方は、制限はありません。			
排泄		病棟内または室内トイレをご利用ください。		手術中に尿の管が入ります。 排便は寝たままベッド上で行ないます。	尿の管が抜ければ、トイレに移動して排泄できます。 初めての排尿は看護師を呼んでください。 術後初めての尿やガスが出た時は看護師にお知らせください。 	病棟内または室内トイレをご利用ください。			
清潔		手術前日は清拭と洗髪を行ないます。 管が入っていない方はシャワー浴を実施してください。 手術側の脇・胸・背中を除毛を行います。		温かいタオルで顔を拭くお手伝いをします。	看護師がうがい、洗面、体拭き、着替えを手伝います。 	胸の管が抜ければ、シャワー浴のみ可能となります。 退院前にシャワー浴をしましょう。 胸の管の跡は管が抜けて48時間以内は防水が必要となります。 シャワー浴後は傷の周囲を乾いたタオルで軽く拭いて乾かしてください。 入浴許可は糸抜き後外来にてあります。			
説明	・呼吸器外科医師の診察および手術説明があります。 ・看護師から手術前説明があります。 ・入院担当事務から入院手続きに関する説明があります。 ・術前外来受診があります。 (麻酔科医師の診察・看護師より入院前生活情報についての聞き取りなどがあります。)*※場合によっては入院後に受診となります。 ・術前歯科受診があります。※必要な方のみ ・入院時、以下をご持参ください。 ◆T字帯、オビパンツ、靴下、上着 ◆口腔ケア用スポンジブラシ、吸い呑み(アメニティ申し込みの方は不要)	主治医から手術の説明があります。	家族の方は手術開始予定の2時間前から手術終了まで病室で待機してください。 (朝8時半・9時・10時台の手術の方は朝8時頃には病棟にお越し下さい。)	家族へ医師から手術結果について説明があります。 ご本人への説明は麻酔が覚めてから行います。 術後はナースステーション近くの個室へ入室する場合があります。 	看護師から胸の管の注意事項について再度説明があります。 	診断書が必要な方は、お急ぎの方は病棟看護師へ、お急ぎでない方は退院後に1-15番窓口で受付してください。 退院後の生活について看護師から説明があります。 退院は午前11時になります。 午後からの退院希望の方は事前にお知らせください。 創部の防水テープは次回外来日までにはがさないようお願いいたします。 そのほかのテープははがしても大丈夫です。			

※この表は入院～退院までのプランを一覧にしたものです。入院時に必ず持参してください。□
※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。